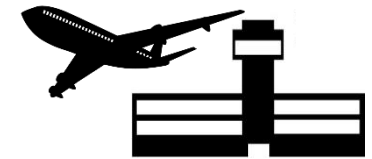


自治体SDGsモデル事業

東京都大田区



多様な主体との連携による、持続的なイノベーションモデルの構築



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

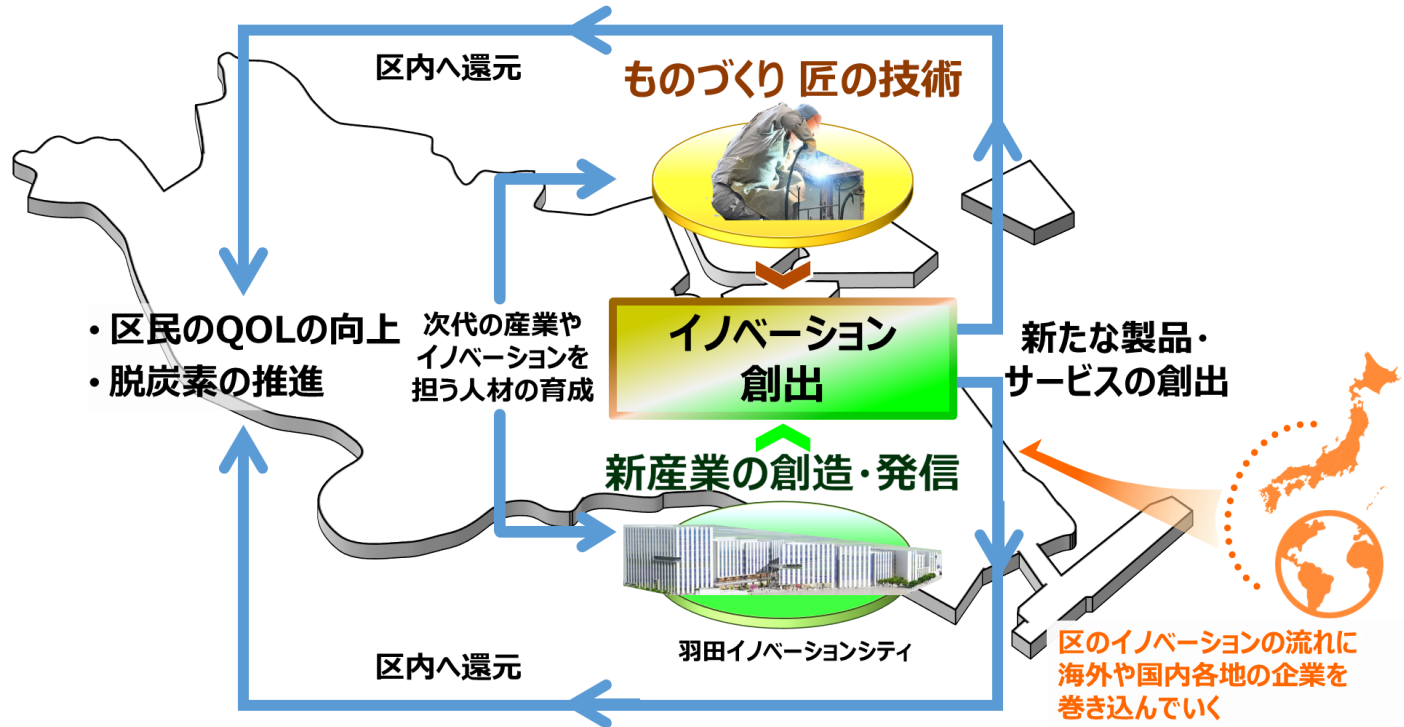


大田区の特徴

- 高度な加工基盤技術を持つ中小製造業が集積する国内有数の「ものづくりのまち」
- 日本の玄関口であり、国内外のヒト・モノ・情報といった様々な資源の交流の起点である「羽田空港」を有する
- 羽田イノベーションシティを起点に「新産業を創造・発信するまち」
- 高い自治会・町会加入率を誇っており、「地域力」を区の強みとして公民連携によるまちづくりを推進

2030年のあるべき姿

新産業と匠の技が融合するイノベーションモデル都市



多様な主体との連携による、持続的なイノベーションモデルの構築

「区外の企業や人材を含む新たな連携創出」、「水素等の次世代エネルギーや最先端技術の活用促進」、「次代の担い手の創造的な力の育成」を通じて、区内企業の「稼ぐ力」の強化や区民のQOL向上につながるイノベーション創出を強力に推進するとともに、将来にわたって持続的にイノベーションを起こし続ける

全体計画への効果



「オールおおた」で取組を進めるための基盤構築

水素・5Gなど企業の参入ハードルが高い分野の開拓



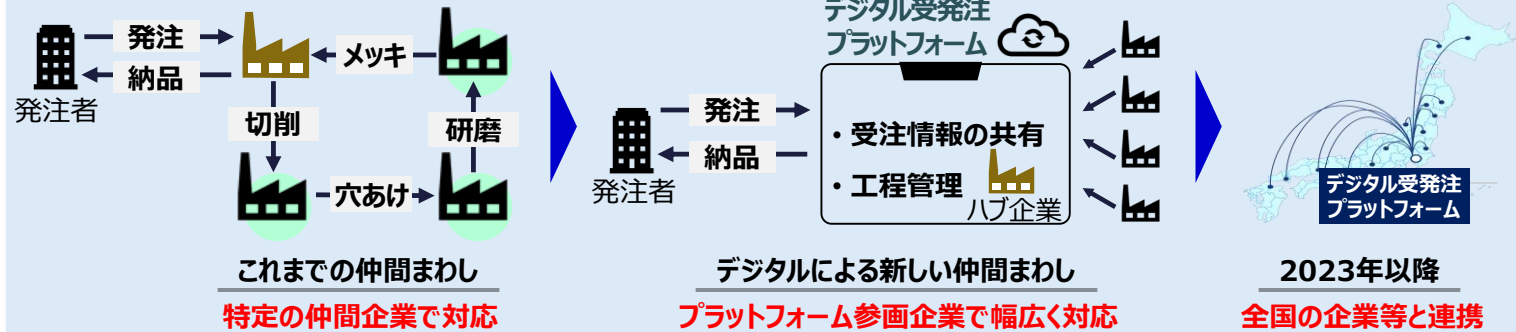
モデル事業が生み出す効果



自治体SDGsモデル事業 | 各側面の取組

経済

デジタル受発注プラットフォームを活用した「稼ぐ力」の強化



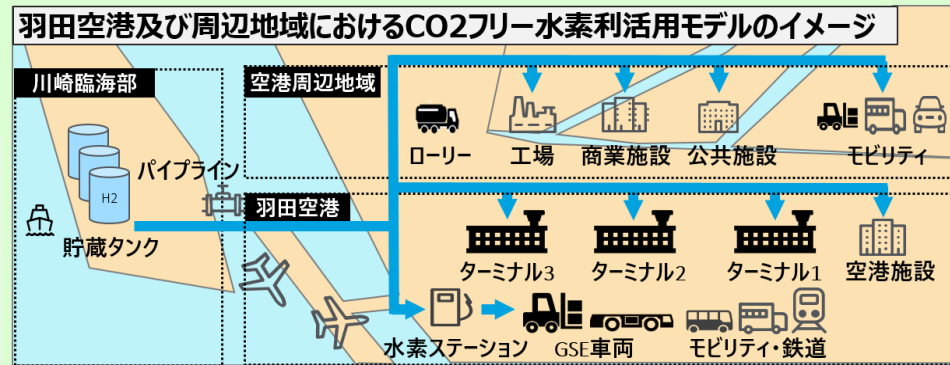
その他の取組

- 民間企業と連携した5Gスマートポールの整備
- 創業支援施設「六郷BASE」
- 大田区SDGs副業

環境

官民6者連携による羽田空港及び周辺地域における水素利活用の調査

参画企業等		
大田区	川崎市	日本空港ビルディング株式会社
空港施設株式会社	ENEOS株式会社	デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社

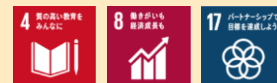
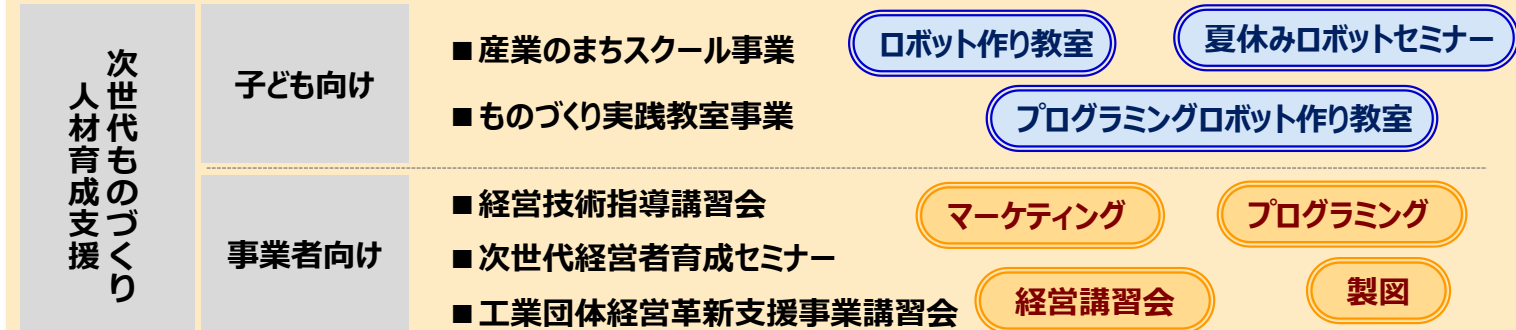


その他の取組

- 特別区長会調査研究機構を通じた水素の利活用推進
- 区民運動おたクールアクション
- エコフェスタワンダーランド

社会

ものづくり人材育成プロジェクト



その他の取組

- ご近所さんを活用した0歳児養育家庭への訪問支援
- 新たな国際教育の推進

おおたの未来創造プロジェクト～羽田からつくる・つなぐ・はばたく～

つ く る

新たな産業を“つくる”

『HANEDA GLOBAL WINGS』

つ な ぐ

多様なステークホルダー間を“つなぐ”

『大田区公民連携SDGsプラットフォーム』

地域の支え合いにより支援を“つなぐ”

『おおたフード支援ネットワーク』

は ば た く

未来に向けて“はばたく”人材を育成する

『大田区独自教科「おおたの未来づくり」』



将来にわたって持続的に成長を続けるための土台となる仕組みを構築し、
経済・環境・社会の三側面の相乗効果と自律的好循環を創出

持続可能なおおたの未来を創る「HANEDA GLOBAL WINGS」の取組

「羽田空港跡地第1ゾーン整備事業（第一期事業）」

羽田イノベーションシティ
 羽田みらい開発(株)(代表企業：鹿島建設(株))との公民連携事業。
 「先端」と「文化」の2つをまちのコア産業とし、新産業創造・発信拠点を形成。

アート&テクノロジーセンター (R5年開業予定)
 研究開発拠点
 先端医療研究センター (R5年開業予定)
 HANEDA×PiO 研究開発ラボ
 会議研修・滞在施設
 食文化発信施設
 ライブホール
 水素ステーション
 先端ビルリテイナー 体験型商業施設

HANEDA×PiO 区が設置するイノベーション拠点
 スマートシティの構築 (自動運転バスの走行)
 地域周遊マルチエ
 日本文化の発信 (区内小・中学生協力による巨大浮世絵・灯籠)

「羽田空港跡地第2ゾーン整備事業」

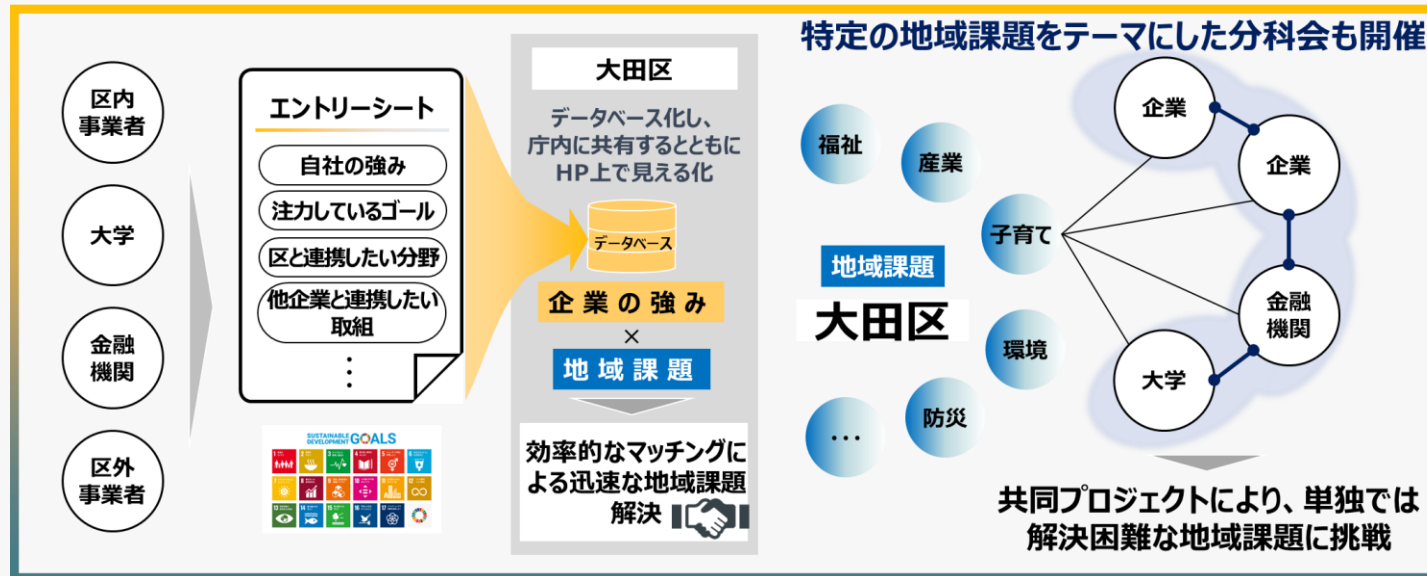
羽田エアポートガーデン
 国土交通省事業：空港機能強化のため整備された第3ターミナル直結のホテル(約1,700室)、天然温泉、商業施設、パンケット、バスターミナル等

ソラムナード羽田緑地
 多摩川と身近に触れ合える散策路や展望テラスなどを備えた緑地として1.1km整備。河口部側へ0.9km拡張予定。

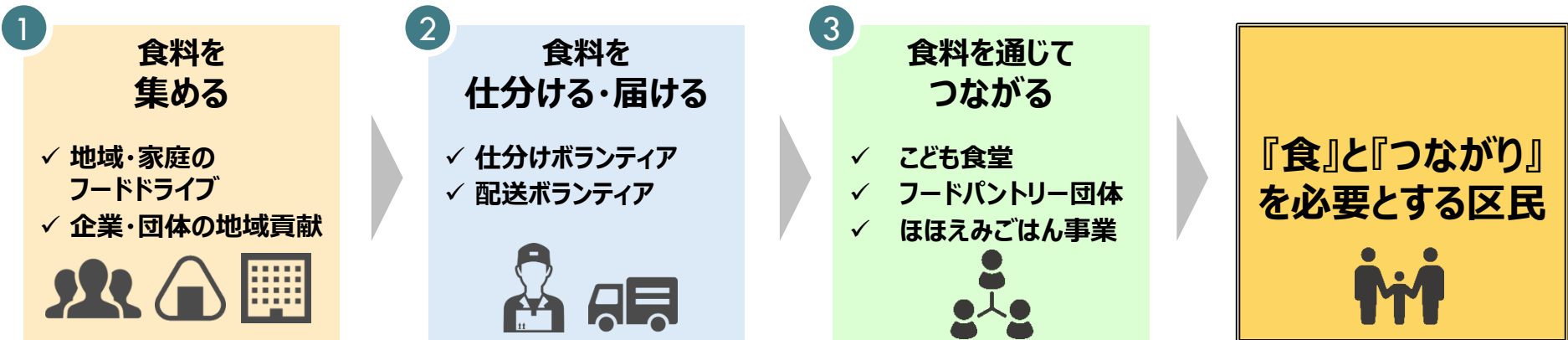
緑地エントランス部
 展望テラス
 堤防
 散策路
 既設護岸
 緑地拡張部イメージ



大田区公民連携SDGsプラットフォームによる公民連携、民民連携の促進



「おおたフード支援ネットワーク」を通じた食品ロス削減への取組



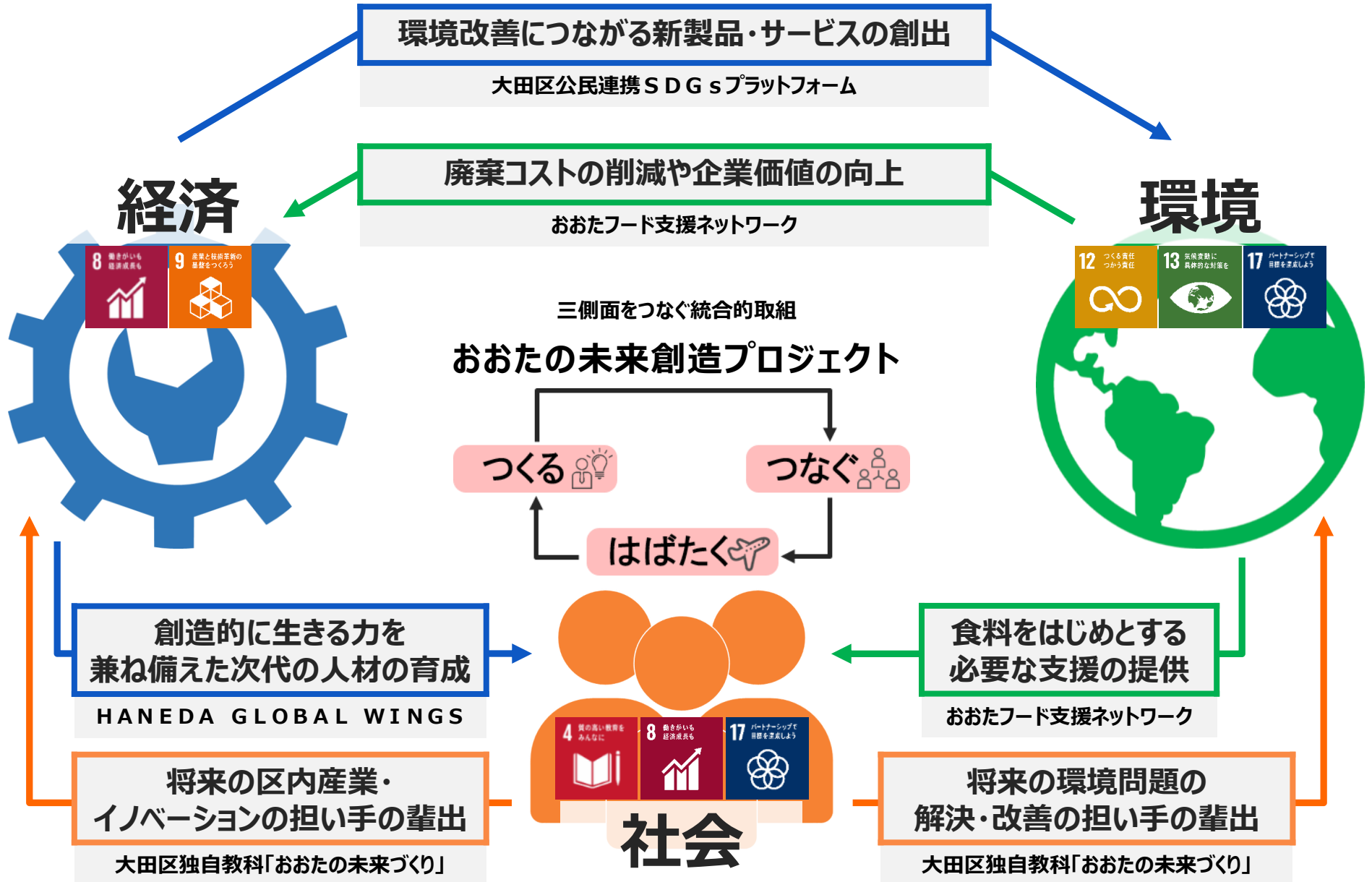
大田区独自教科「おおたの未来づくり」の新設を通じた人材育成

地域力を最大限に生かすプラットフォームを構築し、
子ども達の創造的な資質・能力を育むための授業づくりをサポート



これらの成果を踏まえ、
2025年4月 区独自の教科「おおたの未来づくり」を新設

経済、環境、社会の各側面の相乗効果



自律的好循環の具体化に向けた事業の実施

公民連携手法の活用

公民連携手法を積極的に活用することで、補助金等に頼らずに、区民・民間企業・行政の「三方よし」の実現を推進

- 例 ✓ 羽田イノベーションシティの整備（※区の土地を民間企業に貸し付け、民間企業がテナント料等の収益を得ながら整備・運営する方式を取っている）
- ✓ 民間企業と連携した5Gスマートポールの整備 等

民間企業同士の連携の促進

「大田区公民連携SDGsプラットフォーム」
テーマ別分科会の開催

福祉

産業

子育て

環境

防災

...



意欲のある民間企業をプロジェクトリーダーとして自走を促す



金融機関の参画による、資金面でのアドバイスやサポート

新たなネットワーク構築や最先端技術の活用を通じた「稼ぐ力」の向上



デジタル受発注
プラットフォーム

- ✓ 新たな仲間まわしネットワークの構築による高付加価値案件の受注促進



HANEDA GLOBAL
WINGS の取組

- ✓ 付加価値額の高い最先端技術に関する連携・イノベーションの促進

区内企業の「稼ぐ力」を向上させ、補助金等に頼らない形での自走を推進